

6 人制サッカーのルールについて

【フィールドの大きさ】

フィールド：50m×32m

ペナルティーエリア：9m PKマーク：7m (ゴールエリア無し)

ゴールの大きさ：少年サッカー用 (W5m×H2.15)

センターサークル、PKサークル：5m

【競技者の人数】 6名

【ゴールキック】

ペナルティーエリア内の任意の地点から蹴る事とする(ペナルティーエリア内どこから蹴っても良い)

【ゴール前の間接フリーキックの再開方法】

ゴールの中心から5m離れた位置にボールを置き再開する。5m以上離れた位置のフェールについては、その地点にボールを置き再開する。

【フリーキック】

フリーキック時、ボールから相手競技者が離れなくてはならない距離は5mとする

上記以外は8人制サッカー競技規則に順ずる。

【審判】

試合は、1人の主審によって運営される。補助審判は、管理上の任務を補助する

【補助審判の任務】・・・交代ゾーン付近の椅子に座って行ってください

主審の補助と、交代が円滑に行われるよう援助する(コート内の選手人数の確保)

【選手交代】

主審、補助審判の承認を得る必要はなく、インプレー、アウトオブプレーにかかわらず、交代することができる。ただし、ゴールキーパーは、主審に通知したうえで、試合停止中に入れ替わる。交代ゾーンをベンチ側のタッチラインのハーフウェーラインの両側3m(全長6m)に設け、そこから出入りを行う。

【キックオフ】

キックオフから直接相手ゴールに入った場合は、相手にゴールキックが与えられる。

【退場者の補充】

競技者が退場を命じられた場合、交代要員の中から競技者を補充することができる。

※ 主審への異議については、一切認めません。

補助審判は、試合が円滑に進むよう監視を行ってください。もしあった場合は、主審及び大会本部へ連絡をお願いします

※ 主審をやられる方についても、試合運営はもちろんのこと、服装や行動についても、周りからリスペクトされるよう精一杯努めていただけますようお願いいたします。